

- (1) 入札に関する事務を担当する部局の名称
4に記載のとおり
 - (2) 入札説明書及び仕様書の交付時期及び場所
 - ア 交付期間
公報登載の日から平成15年7月23日(水曜)までの日(県の休日を除く。)の午前9時30分から午後6時00分までとする。
 - イ 交付場所
4に記載のとおり
 - (3) 入札及び開札の日時及び場所
 - ア 日時
平成15年7月30日(水曜)午後1時30分から
 - イ 場所
熊本市水前寺六丁目18番1号
熊本県警察本部 OA 研修室(警察棟4階)
 - (4) 入札書の提出方法
5の(3)記載の入札場所に持参するものとする。ただし、持参できないときは、4に記載の場所に平成15年7月29日(火曜)までに必着するよう郵送(書留郵便に限る。)すること。
- 6 その他
- (1) 入札、契約手続等において使用する言語及び通貨
日本語及び日本国通貨とする。
 - (2) 入札保証金
入札に参加しようとする者は、研修ごと、それぞれ見積もった契約希望金額に予定受講者数と1.05を乗じて得た額を合計し総額を求め、その100分の5以上の金額を5の(3)記載の入札の日時までに納付しなければならない。ただし、次のア又はイのいずれかに該当するときは、入札保証金の納付が免除される。
 - ア 入札に参加しようとする者が入札保証金以上の金額につき、保険会社との間に県を被保険者とする入札保証保険契約を締結し、当該入札保証保険契約に係る保険証券を提出したとき。
 - イ 入札に参加しようとする者が、過去2年の間に国(公団を含む。)又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行したことを証する書面を提出したとき(その者が落札した場合において、契約を締結しないこととなるおそれがないと認められるときに限る。)
 - (3) 無効の入札
次のいずれかに該当する入札は、無効とする。
 - ア 入札に参加する資格を有しない者のした入札
 - イ 委任状を提出しない代理人のした入札
 - ウ 所定の入札保証金又は入札保証金に代わる担保を納付又は提供しない者のした入札
 - エ 記名押印を欠く入札
 - オ 金額を訂正した入札
 - カ 誤字脱字等により意思表示が不明瞭である入札
 - キ 明らかに連合によると認められる入札
 - ク 同一事項の入札について他人の代理人を兼ね、又は2人以上の代理をした者の入札
 - ケ 2以上の意思表示をした入札
 - コ 民法(明治29年法律第89条)第95条に基づく錯誤による入札であると入札執行者が認めた場合の入札
 - サ その他入札に関する条件に違反した入札
 - (4) 落札者の決定の方法
有効な入札書を提出した者で、予定価格の制限の範囲内で、入札金額に仕様書で示した研修ごとの予定受講者数を乗じた金額の総計が最低の価格をもって申込みをした者を落札者とする。
ただし、地方自治法施行令の規定に基づき、低入札価格について一定の基準を設けているので、基準を下回った入札を行った者は、最低の入札価格者であっても必ずしも落札者とならない場合がある。
最低入札価格者の金額が、基準を下回った場合は入札結果を留保し、地方自治法施行令第167条の10第1項の規定に基づき落札者の決定を行うための調査を行いますので、基準を下回った入札を行った者は、事後の事情聴取等に協力すること。
おって入札結果は、後日文書で通知する。
 - (5) 最低制限価格
設定しない。
 - (6) 契約書作成の要否
要
なお、契約の締結期限は、落札決定の日から7日以内とする。
 - (7) 契約保証金
契約しようとする者は、契約担当者が指定する日時までに、研修ごと、それぞれ

- 見積もった契約金額に予定受講者数と1.05を乗じて得た額を合計し総額を求め、その100分の10以上の金額を納付しなければならない。ただし、次のア又はイのいずれかに該当するときは、契約保証金の納付が免除される。
- ア 契約しようとする者が、契約保証金以上の金額につき、保険会社との間に県を被保険者とする履行保証保険契約を締結し、当該履行保証保険契約に係る保険証券を提出したとき。
- イ 契約しようとする者が、過去2年間の間に国（公団を含む。）又は地方公共団体とこの入札に付する事項と種類及び規模をほぼ同じくする契約を2回以上にわたって締結し、かつ、これらをすべて誠実に履行したことを証する書類を提出したとき（その者が、契約を履行しないこととなるおそれがないと認められるときに限る。）。
- (8) その他詳細は、入札説明書による。